

## 杉並の魅力をおもてなし英語でPR！

2日、長仙寺（高円寺南3丁目58番2号）で、今後急増することが予想される訪日外国人をもてなすための「英会話教室」が、NPO 法人児童英語教育振興会により開かれました。この団体による英会話教室は、杉並の魅力外国人に伝えたいと思う区民など17名が参加しました。

平成27年に日本を訪れた外国人は、1,973万7千人となり、これは過去最高であった平成26年の1,341万3千人の約47.1%増にも上ります（日本政府観光局ホームページ参照）。2020年には、東京オリンピックが開催されることもあり、ますます多くの外国人が訪れることが予想されます。

そこで、そのような来日する多くの外国人を案内するために必須となるのが英語によるコミュニケーションです。区民の中には、「急増する外国人を案内したいけど英語に自信がないから声をかけられない」という方も多くいます。

今回の英会話教室は、そのような区民が外国人を英語で外国人に話しける勇気を持ち、杉並の魅力をPRできるような「おもてなし英語」の向上を図るために行われました。



この英会話教室が一番重視しているポイントは、「頭で考えて訳す」という日本人がしがちな方法を一扫し、「食べる」「寝る」などの動詞について、絵で描かれたカードを見ながら声に出すことで、「目で英語を覚える」という点を重視していることです。また、NPO 法人児童英語教育振興会は、多くの外国人に声をかける勇気を身につけるため、参加者全員がなるべく多く、発声する機会を作っています。

本日参加した17名の女性は、講師が提示される絵カードを見ながら、講師から質問されると積極的に挙手して答え、また、1人1人がハキハキとした声で、積極的に音読練習を楽しんでいました。

講師の佐藤聡子（としこ）さんは、「杉並区には高円寺阿波おどりのような魅力的なイベントがたくさんあります。英会話を通じて、そのような杉並の魅力を案内できるようにしてほしい」と願っていました。

---

### 【問い合わせ先】

総務部広報課 03-3312-2111